

その痛み「モヤモヤ血管」かも!?

新治療で
長引く痛みを
改善

ひざの治療の選択肢に

運動器カテーテル治療によって関節などの長引く痛みの治療を手掛ける「さくがわクリニック」。院長の佐久川貴行さんに、変形性ひざ関節症の原因や治療法について聞きました。



Q ひざの痛みの原因は?

A 骨のぶつかり合い
やモヤモヤ血管

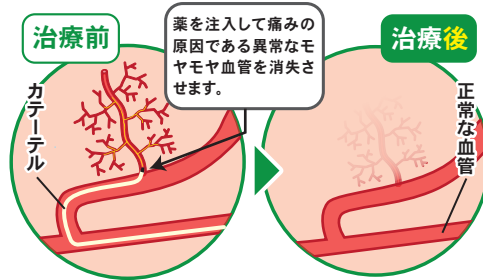
ひざ関節の骨(大腿骨)と骨(脛骨)の間には軟骨がありま
す。変形性ひざ関節症は、軟骨が
すり減り、骨と骨とがぶつかり
合うことで痛みを生じたり、骨
が変形したりする病気です。加
齢や肥満などさまざまな要因が
関与していると考えられていま
す。
骨に変形がみられない軽症の
方は、治療によって数週間で痛
みが軽減することが多いです。
しかし、3カ月以上経過しても
痛みが治まらない場合、患部に
「モヤモヤ血管」と呼ばれる異常
な血管が出来て、それが長引く
痛みの原因となっていることが
少なくありません。「エックス線
では骨に異常はみられない」と
言われた患者に超音波検査を行
うと、骨の表面にモヤモヤ血管
がみられる場合があります。

骨に異常なく痛む場合に有効

Q ひざの痛みの治療
法は?

A カテーテル治療も
一つの選択肢

一般的な治療法としては、鎮
痛薬(内服・湿布)、ヒアルロン酸
注射、理学療法(ストレッチ・筋力
訓練)などがあります。これらの
治療を続けてもなかなか痛みが
治まらない場合に選択肢の一つ
となる治療法が運動器カテーテ
ル治療です。太ももの付け根の血



運動器カテーテル治療のイメージ図

管にカテーテルを挿入し、ひざ関
節までカテーテルを進めて直接
投薬することでモヤモヤ血管を
減らします。部分麻酔を行い、30
〜60分程度の施術で体への負担
が少なく日帰りが可能なのもメ
リット。仕事で長期入院が難しい
方、離島からお越しの方にも日帰
り治療が可能です。➡

一方、骨の変形が進んだ重症
の場合、一般的には人工関節な
どの手術が有効です。高齢のた
め長期入院・手術が困難など諸
事情がある方には治療効果をご
理解いただいた上で運動器カテ
ーテル治療を提供しています。

Q 治療後に必要なセ
ルフケアは?

A ウォーキングで
ひざの筋力アップ

カテーテル治療によって少し
ずつ痛みが改善していき、1〜
3カ月で良くなったとの声もい
ただいています。治療後すぐは
スポーツなどひざに負荷をかけ
る動作は控えてください。予防
や再発防止には、ひざ周辺の筋
肉を鍛えることが大事ですが、
体力に応じて痛みが出ない程度
に徐々に運動量を増やしていき
ましょう。プールでの水中ウォ
ーキングがおすすめです。浮力
で体重によるひざの負担を軽減
しつつ、ひざ関節を動かすこと
ができます。

さくがわクリニック
院長 佐久川 貴行

宜野湾市出身。放射線診
断専門医。IVR(画像下
治療)専門医・指導医。
運動器カテーテル治療研
究会・監事。2021年9月
浦添市前田にさくがわク
リニックを開院